



中華國術國際聯盟總會

主席 楊美蓉

日本中華国術總會、全日本柔拳聯盟地曳秀峰會長、地曳寛子會長代理、また、中華国術界の皆様、ご来場の皆様。

この度、日本中華国術總會の開催による2011中国柔拳演武大会にお招きいただき、誠に光栄に存じます。日本国術会は長年に亘り、毎年たえず演武大会を開催し、必ず私たちの総会にもお声かけがあり、世界各地からいらっしゃる会員の皆様、武術の大先生方と一緒に集まり、切磋琢磨することが実現されてきました。この演武大会は年々盛大となり、常にこの領域を極めていく姿が伺えること、誠に敬意を表します。私はここで中華国術国際聯盟總會を代表し、日本中華国術總會のいままで中華伝統的国術文化に対する貢献を高く評価し、また心から感謝の意を申し上げたいと存じます。

今年早々日本の東北において世界を震撼させた大地震が発生いたしました。この災害に対し、世界各国も親身となり、手を差し伸べるようになってきました。幸い、震災直後に緊急連絡を通じ、日本の皆様の無事を確認できました。今年五月、台湾台南市で開催された第十二回国術世界大会には、地震の影響で日本チームは参加を断念されましたが、私はこの場をお借りし、世界各国の会長を代表し、日本国術總會に対し恩ぶ意を申し上げたいと存じます。今年の国術世界大会はようやく15ヶ国の参加を実現することができ、本会はヨーロッパにおいての国術の推進に対する十分な成果を収めたと言えるでしょう。また、試合項目もより多元的となり、套路、兵器、素手擂台、掛技擂台、摔跤まで広がっております。

いま、21世紀に入り、国術は既に20数年余りが経ちました。時代は常に前進し、総会もこの時代の交差点に立ち、伝統と現代の国粹を引き継ぐ責任を背負い、様々な変化・試練に直面しています。昨年、私は順調に中華国術国際總會の主席に就任し、国術運動の国際化、デジタル化に重要な改革を果たして参りました。また、会員制度を整理し直し、各会員国と当該国家政府が良好関係を築けるように指導し、各会員国で健全な国際教練及び審判制度を実践し、総会の努力を理解してもらえるように尽力してきました。

ここで、私は再び日本国術会の本大会の開催に感謝の意を表したいと存じます。国術は広く深く、人文と体育を兼ねた活動であるため、国術はこれからも世界で輝くようにと祈っております。

2011年10月30日

李銘泰先生

中華民國国武總會常務理事
第五代伝人、名誉九段
演武内容：白鶴拳

簡羽宏先生

中華国術總會国家級教練、兼国家級審判
陳式太極拳第十三代伝人、王西安拳法第三代伝人、四段
演武内容：陳式太極拳